

社会福祉連携推進法人



W T B A S E



事務局長 五箇 忠司 社員法人 ほうえい会 三鴨 香奈 社員法人 亀鶴会 中村 正人 社員法人 瑞仁会 小山 雄也 社員法人 福信会 窪島 裕也

社会福祉連携推進法人 WTBASE 代表理事 中村 正人

WTBASE

という名に込めた思い

法人の 理念

West Tama West Tokyo Welfare Trust Welfare Tempting

西多摩と呼ばれる東京西部地域から
信用ある 魅力的な
未来に繋がる高齢者福祉を創造してゆく
拠点になること



社員法人



社会福祉法人 福信会

理事長 窪島裕也 (管理者兼任)
 あきる野市
 特別養護老人ホーム 麦久保園
 管理者 窪島裕也
 定員：107名
 1996年事業開始

社会福祉法人 瑞仁会

理事長 小山雄也 (管理者兼任)
 瑞穂町
 特別養護老人ホーム 良友園
 管理者 小山雄也
 定員：102名
 1999年事業開始



社会福祉法人 亀鶴会

理事長 中村忠雄
 羽村市
 特別養護老人ホーム 神明園
 管理者 中村正人
 定員：122名
 1999年事業開始

社会福祉法人 ほうえい会

理事長 荒井典枝
 日の出町
 特別養護老人ホーム 栄光の杜
 管理者 三嶋香奈
 定員：120名
 グループホームともだ
 定員：18名
 1996年事業開始



社員法人MAP

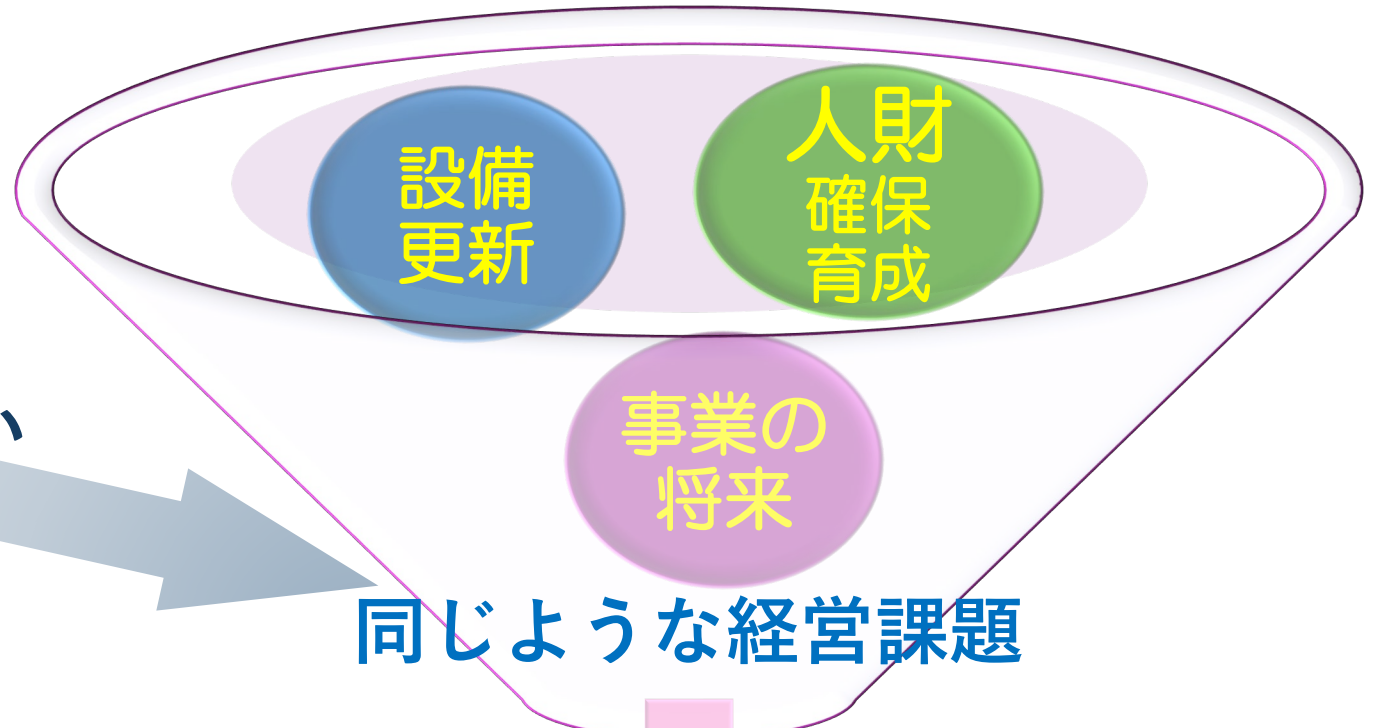


WTBASEを構成するのは

なぜ この4法人なのか？

【4法人の共通項】

- ・ 東京都西多摩地域にある
- ・ 社会福祉法人（高齢者福祉）
- ・ 法人設立、事業開始年が近い
- ・ 事業規模が同程度



意向の合致

社会福祉連携推進法人制度を利用した協働

協働の模索

WTBASEの具体的な活動

地域福祉連携

災害対策

法人間経営支援

物資・設備など管理の合理化

人材確保・育成

セントラルキッチンの運営

W T B A S E の 具 体 的 な 活 動 ①

地 域 福 祉 連 携 (検 討 中)

- ・ 地域公益活動の企画（ニーズ調査）
- ・ 活動の実践（ノウハウ共有、合同・応援開催）

【現在の状況】

- ・ 各法人のこれまでの活動をベースに、地域ニーズの調査に基づいたブラッシュアップを。
- ・ 従来活動の他法人からの応援など協働体制の調整を検討中

WTBASEの具体的な活動②

災害対策

- ・ 防災訓練のノウハウ共有、合同開催
- ・ 災害対策にかかわる情報共有と推進
- ・ 人的支援、物資支援、被災地域への応援派遣調整

【現在の状況】

- ・ 災害対策に関する情報共有
- ・ 合同訓練：HUG、KIZUKIといった
災害シミュレーションカードゲームを使った訓練の実施
- ・ 亀鶴会で展開している災害時市内応援協定※、広域応援協定※の参加調整検討
※のちのスライドで紹介

W T B A S E の 具 体 的 な 活 動 ③

法 人 間 経 営 支 援

- ・ 各種契約情報の共有による合理化
- ・ 人事労務、会計、介護請求等の事務作業省力化
- ・ 各種経営補助に関する加算等の情報共有、管理

【現在の状況】

- ・ 新規取得加算（今年度の報酬増額見込み約2300万円）
- ・ 補助金情報・ノウハウ共有により申請負担の軽減
- ・ 決算書、人件費、規則等の比較分析

W T B A S E の 具 体 的 な 活 動 ④

物資・設備など管理の合理化

- ・ 各種消耗品購入に関する大口ロット発注管理
- ・ 介護機器やその他の同時購入調整
- ・ 各施設の営繕等管理にかかわる一元化

【現在の状況】

- ・ 介護消耗品共同購入の調整（今年度の経費削減実績見込み約800万円）
- ・ 購入や修繕等の見積もり業者共有による価格の適正化

W T B A S E の 具 体 的 な 活 動 ⑤

人 材 確 保 ・ 育 成

- ・ 雇用にかかわる情報共有、必要人材の採用推進
- ・ 次世代を担う経営層の育成
- ・ 社員法人間の職員交流（転籍・異動）による業務の活性化
- ・ スキルアップ、キャリアアップの研修等開催

【現在の状況】

- ・ 副業管理スキーム“SHELP BASE”の稼働（社員施設での副業就労）
- ・ 合同研修の開催
- ・ 職種別交流会の実施
- ・ 行事の協働（福信会・ほうえい会合同30周年記念パーティー、鱒を釣って焼いてみんなで食べる会まぐろカーニバル（神明園主催行事）、駅伝大会参加（良友園主催行事）など）

WTBASEの具体的な活動⑥

セントラルキッチンの運営（現在検討中）

- ・新形態給食設備による効率化と省力化
- ・調理人員の確保（就業時間の多様化）
- ・献立設定の自由度拡大によるQOL向上
- ・収益化による社員法人への還元

【現在の状況】

会費によるセントラルキッチンの建設計画を検討進行中

- ・WTBASE kitchen（仮称）を新設、調理・配送のオペレーションを包括
- ・各施設では再加熱と盛り付けによる食事提供（人員、業務効率の適正化）
- ・将来的に西多摩地域内の地産地消、食品ロスへの取り組み（地域貢献）



WTBASE設立時に 社員法人全職員にあてたメッセージ

これからを共に歩むみなさんへ

私たちの仕事は、人の人生に深く関わる、社会にとって本当に大切な仕事です。しかし、社会的評価が伴っていない現状もあります。だからこそ私たちは、介護にかかわる仕事のステータスを高め、高齢者福祉にかかわる者がその仕事に“誇り”を持てるように進まねばなりません。

ないものねだりをしていても時間だけが過ぎていきます。固定観念に縛られず、新しい発想や柔軟な視点で、これからの時代に合った高齢者福祉サービスの在り方を、私たち自身の手でつくっていくことが必要です。

変化を生み出すのは「誰か」ではなく「私たち」です。これからは一緒に、前向きに、そして楽しく、「私たちだからできた！」といえるより良い職場環境と、私たちを必要としてくれる方々に提供できる満足度の高いサービスを創造してゆきましょう。



その他の連携 亀鶴会が独自に取り組んでいる災害時連携・協定①

東京都 羽村市内特養 3 施設における災害時相互応援に関する協定

2016年 羽村市内 3 園とも新施設長就任
これを機に羽村市特養施設長会を設置、諸情報交換とともに
災害時応援協定の調整を開始し、2018年協定締結



社会福祉法人 東京武尊会
特別養護老人ホーム 羽村園
(平成2年 開設/平成26年 新築移転・定員144名)



社会福祉法人 園盛会
特別養護老人ホーム 多摩の里 むさしの園
(平成10年開設・定員168名)



社会福祉法人 亀鶴会
特別養護老人ホーム 神明園
(平成11年開設・定員122名)

羽村市内特養 3 施設における 災害時相互応援に関する協定書

2018年 5 月 1 日

甲 羽村市羽 690 番 17 号
社会福祉法人 東京武尊会
特別養護老人ホーム 羽村園

施設長 齊藤 賢



乙 羽村市五ノ神 362 番地
社会福祉法人 園盛会
特別養護老人ホーム 多摩の里 むさしの園

施設長 栗田 肇



丙 羽村市神明台 4 丁目 2 番 2 号
社会福祉法人 亀鶴会
特別養護老人ホーム 神明園

園長 中村 正人



現在の主活動

- ・ 防災担当者隔月ミーティング
 - ・ 合同訓練
(カードゲームを使ったシミュレーション)
- [教材] HUG社会福祉施設Ver.
KIZUKI (発売元: NPO法人
高齢者住まいる研究会
: 羽村市特養施設長会監修)





その他の連携 亀鶴会が独自に取り組んでいる災害時連携・協定②

災害時広域応援協定

- 広域協定に至る課題
- ・ 激甚災害発生時小規模法人単独では対応限界が著しく低いという現実の補完
 - ・ 同時被災のリスクヘッジ



2024年8月頃から
広域応援協定に向けた模索を開始

2025年2月20・21日
神明園にて4施設関係者の初対面会議を開催
協定内容、協力体制・職員交流などを協議



2025年6月3日
協定調印

- 現在の主活動
- ・ 月例オンラインミーティング（施設長・防災担当者等）
 - ・ 月例オンラインアクティビティ（笑いヨガなど）
 - ・ 職員相互乗り入れの実地研修
 - ・ 職層、職域ごとのオンライン交流会



東京都西多摩地域から



<https://www.wtbase.jp/>

ご清聴ありがとうございました